

南風原高架橋

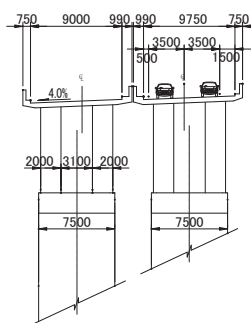
Haebaru Bridge

南風原高架橋は、那覇空港自動車道で併用されている橋長828mの21径間連続RC開腹アーチ橋です。

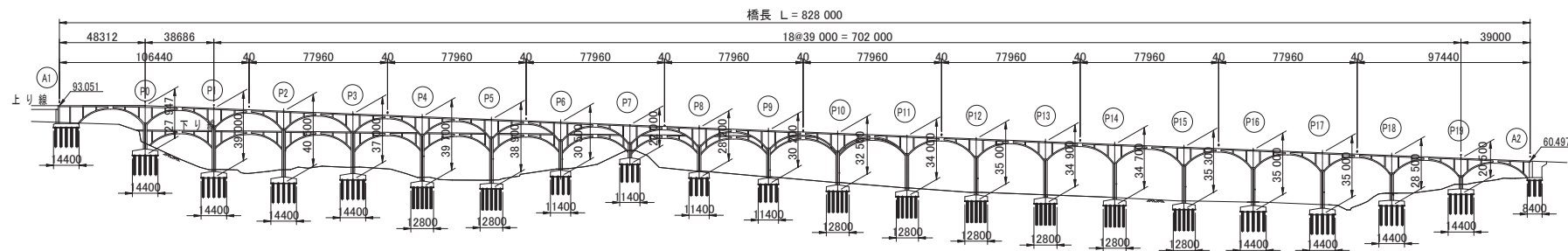
橋梁形式の選定にあたっては、周辺の自然環境との調和と開放的な桁下空間の確保、更に地域の個性化の演出を図る形式が望まれました。これを受けて、グスクや石造アーチ橋に見られる曲線の優美さを連続的に配置したRC連続アーチ橋形式を選定しました。

架設方法は、鋼製セントル支保工を使用し、施工性の向上を図っています。また、橋脚の橋軸方向への変形防止とアーチスプリング部の変形を制御するPC斜材張力法を採用し合理化を図るとともに、美観的に優れた橋梁景観を実現しています。

橋種(活荷重)	一等橋 (TL-20)
橋長	830.0m
スパン割	1=20@39.0m, 20@39.0m
構造形式	上り線 RC21径間連続開腹アーチ橋 下り線 RC20径間連続開腹アーチ橋
所在地	沖縄県島尻郡南風原町字宮城
発注者	沖縄総合事務局 南部国道事務所
施工年度	1996年
平成 8年度	土木学会田中賞 作品部門受賞作品
平成14年度	土木学会 デザイン賞 優秀賞受賞作品



断面図



側面図: 全体